

平成31年度 船橋市合併処理浄化槽設置事業補助金について

高度処理型合併処理浄化槽を転換設置する場合に、下記の条件で設置費用の一部を補助します。
補助金申請は、既設の単独処理浄化槽または既設のくみ取り便槽を撤去する前、及び転換する高度処理型合併処理浄化槽を設置する前に必要となります。

申請の際は事前に船橋市廃棄物指導課へご相談ください。

申請受付期間

原則、平成31年4月1日から12月27日までの受付順で、予定基数に達した時点で締切ります。※ 浄化槽補助金事業は、国・県の補助を受けて実施しております。国・県の締切日程に合わせて申請受付を終了しますので、申請受付期限は変更になる場合があります。

補助対象区域

平成31年3月31日現在の下水道事業計画認可区域（市役所の下水道河川計画課でご確認ください。）以外の区域が対象です。但し、認可区域内であっても市が指定した下水道整備困難地区（本中山1丁目の一部、丸山4丁目の一部）については補助の対象となりますので、詳細はお問い合わせください。

補助の要件

補助対象区域内において、居住用建物（共同住宅及び居住部分が50%以上ある併用住宅を含む）に5～10人槽の高度処理型合併処理浄化槽（国庫補助指針に適合するもの）を転換設置する場合に申請できます。

- ※ 転換設置とは、既存の単独処理浄化槽または、くみ取り便槽を新たに高度処理型合併処理浄化槽へ替える場合であり、建物の改修や建て替えを問いません。
- ※ 浄化槽法、建築基準法、船橋市浄化槽取扱指導要綱に基づく正しい手続き・工事を行うこと。
- ※ 平成32年3月31日までに工事を完了し、かつ完了検査を受けること。
- ※ 税に対する受益と負担の公平性の確保のため、市税の納付状況などを確認いたします。

補助金額等

＜高度処理型合併処理浄化槽の転換設置＞

（通常型浄化槽（BOD除去率90%以上・放流水のBODが20mg/ℓ以下）の機能に加え、放流水の総窒素濃度20mg/ℓ以下又は、総りん濃度1mg/ℓ以下の機能を有するもの）

区分	人槽	限度額	補助予定基数
基準額	5人槽	354,000円	8基
	6人槽～10人槽	387,000円	
既存住宅の建て替え以外の場合の上乗せ額	単独処理浄化槽または、くみ取り便槽の撤去費用	90,000円	5基
	宅内配管工事に係る費用	100,000円	5基

補助金申請手続きの流れ

補助金交付を受けるには、設置等(既存家屋の解体を含む)工事前に申請が必要です。補助金交付申請書等を添付書類と一緒に提出してください。申請書類等の書式は船橋市のホームページに掲載しています。

交付申請書

- ↓ 申請書の内容を審査し、交付決定通知書を交付します。締め切り後は申請できません。
既存住宅の建て替えを伴う場合は、建屋の解体前に浄化槽設備士と市で旧浄化槽又はくみ取り便槽の確認を行います。旧浄化槽又はくみ取り便槽の写真は必ず撮ってください。

浄化槽工事着工

- ↓ 浄化槽を埋める際に中間検査を行います。必ず事前にご連絡ください。
工事写真は必ず撮ってください。工事写真が無い場合は補助金交付できません。

工事完了

- ↓ 工事完了から20日以内に実績報告書を提出してください。

実績報告書提出

- ↓ 実績報告書のとおり工事がなされているか、職員が浄化槽設備士立会いのもとで、完了検査を行います。工事写真は必ず撮ってください。
実績報告書及び完了検査の結果を審査し、補助金交付の条件に適合すると認められれば、補助金等確定通知書でお知らせします。

補助金請求

- ↓ 補助金等確定通知書を受取後に補助金請求書を提出して補助金交付を請求して下さい。

補助金交付

補助金請求書受取から約1箇月後に指定された口座に補助金を振り込みます。

施工上の注意事項

- ① 浄化槽設備士立会いの工事であること。工事写真に本人が確認できる写真が必要。
- ② 工事は、千葉県知事の登録を受けた浄化槽工事業者が行うこと。
- ③ 浄化槽は建物の基礎（隣地建物からも同様）、道路際、崖下等からの土圧がかからないように設置する。施行上困難な場合は、擁壁を設ける等必要な措置を講じること。
- ④ 上部を駐車場等に利用する場合は、支柱を立てること。ただし、支柱不要タイプの浄化槽は、この限りではない。
- ⑤ コンクリートの打込みは、仕上がりが均質で密実になるまで適切に養成すること。
- ⑥ まずは、内径15cm以上のインバートますとする。また、起点、各排水が屋外に出た所、屈曲点、合流点、及び一定間隔毎に（排水管の内径の120倍を超えない範囲）適切に設置すること。
- ⑦ 原則として床下配管はしない。施行上困難な場合は、掃除口を設けること。また、床下配管にした場合は、実績報告時に掃除口の写真・配管がわかる写真を添付すること。
- ⑧ 外流しの排水管を浄化槽に接続しない（雨水が流れ込まないように屋根をつけられ可）。
- ⑨ 浄化槽を嵩上げする場合は30cm以内にする。
- ⑩ 浄化槽の機種・人槽等を変更する場合は、建築確認機関（設置届の場合は廃棄物指導課）に変更の手続きを行うこと。
- ⑪ 湧き水の出る場所は、浄化槽の水平維持、沈下・浮上防止策に万全を期すこと。
- ⑫ その他、不明な点は廃棄物指導課に問合せ、**解明してから工事を進めること。**

問合せ先 船橋市 環境部 廃棄物指導課
電話 047-436-3813
FAX 047-436-2448

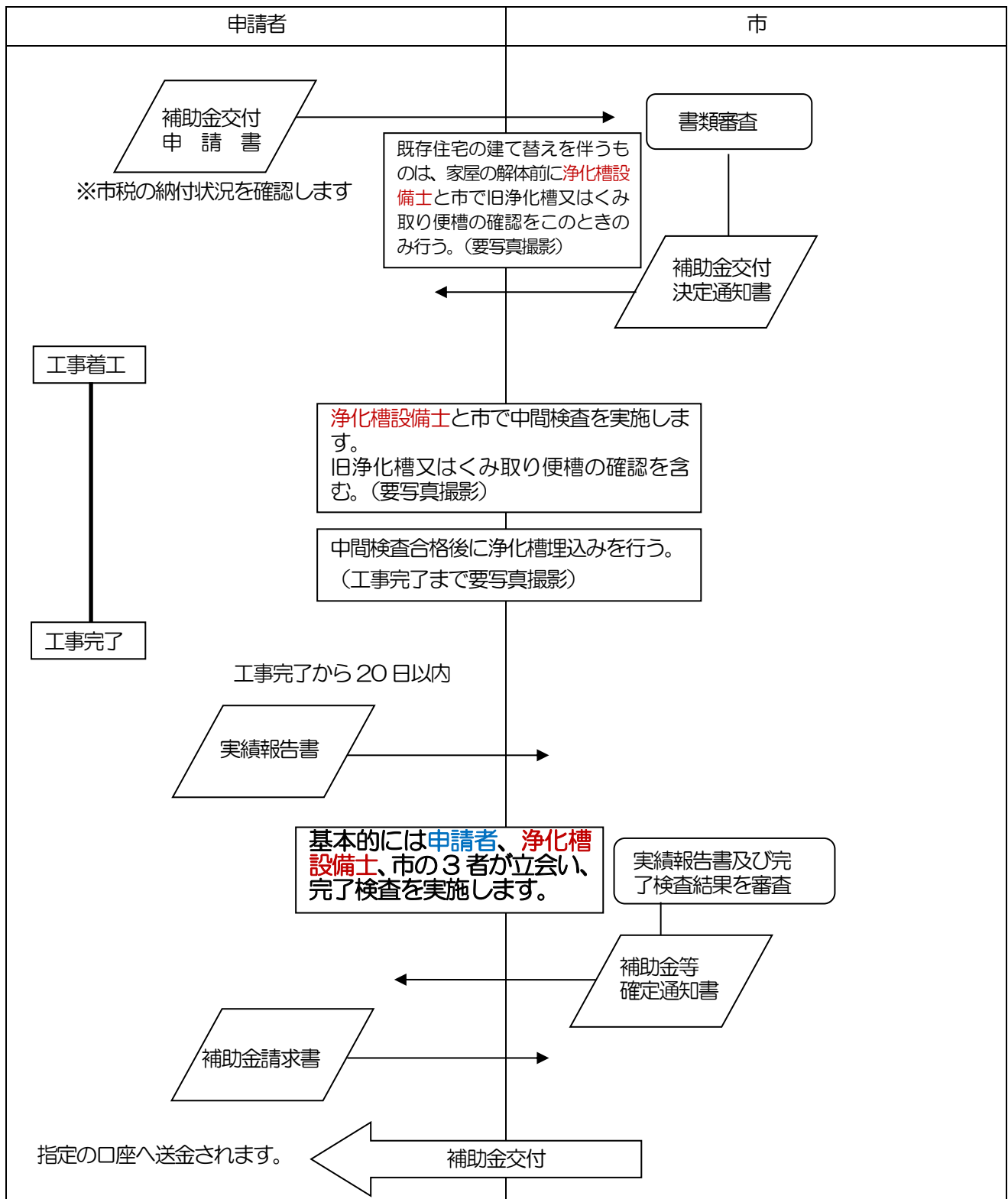
補助金交付申請等提出書類（工事着工前に申請）

- ① 補助金交付申請書（第1号様式）
- ② 転換計画を示した書類（第2号様式）
- ③ 建築確認済証（写）又は、審査期間を経過した浄化槽設置届出書（写）
- ④ 浄化槽概要書（写）
- ⑤ 案内図（住宅地図等）
- ⑥ 見積書（写）
- ⑦ 浄化槽の型式適合認定書別添仕様書及び図面
- ⑧ 浄化槽の配置及び敷地内排水系統図、建物等の土圧状況示す設置断面図
- ⑨ 工事請負契約書（写）
- ⑩ 建物の各階平面図（屋内排水経路が確認できるもの）
- ⑪ 保証登録証（市町村用）
- ⑫ 登録浄化槽管理票（C票）
- ⑬ 登録証（写）
- ⑭ 市税納付確認書
- ⑮ 誓約書（第3号様式）
- ⑯ その他必要な書類（必要な場合のみ）

実績報告書提出書類（工事完了から20日以内）

- ① 実績報告書（第6号様式）
- ② 浄化槽の保守点検を浄化槽管理者が自ら実施する場合にあっては、浄化槽法第10条を遵守することを誓約する書面
- ③ 浄化槽法第7条検査申込書（写）
- ④ 浄化槽法第7条検査に係る費用を納付したことを証する書面（写）
- ⑤ 浄化槽の保守点検を委託により実施する場合にあっては、浄化槽法第11条検査に係る公益社団法人千葉県浄化槽検査センターの千葉県浄化槽一括契約制度要綱に基づく一括契約書（写）
- ⑥ 浄化槽の保守点検を浄化槽管理者が自ら実施する場合にあっては、浄化槽法第11条検査の受検を契約したことを証する書面（写）
- ⑦ 請求書（写）又は領収書（写）
- ⑧ 工事写真
 - ・設置場所に浄化槽設備士が標識を掲げている写真
 - ・栗石のつき固めが終了後の写真
 - ・目つぶし・つき固め後、配筋の状況がわかる写真
 - ・擁壁の写真（土圧に対して必要な場合）
 - ・支柱等補強工事の写真（上部が駐車場等となる場合）
 - ・基礎コンクリートの写真
 - ・設置場所にある浄化槽本体の写真
 - ・埋め戻し、水張り作業の写真
 - ・上部スラブ配筋の写真
 - ・嵩上げ状況の写真（嵩上げがない場合も必要）
 - ・ブロフ設置状況の写真
 - ・完成後の浄化槽上部全体写真
 - ・既存単独浄化槽又はくみ取り便槽の撤去工事写真
- ⑨ 施工結果報告書（写）（任意の書式）
- ⑩ 補助金請求書（第8号様式）
- ⑪ 既存単独浄化槽又はくみ取り便槽が確実に処理されたことを証する書類
- ⑫ その他必要な書類（必要な場合のみ）

補助金申請フロー



※ 補助金申請を工事業者に委託している場合は、実績報告書の提出や完了検査の日程調整は工事業者が行います。